

なごや 市民活動通信



2014
5月号
No.21
無料

発行：名古屋市市民活動推進センター

INDEX

特集 名古屋市のボランティア事情



センターニュース



ボランティアマッチングイベント「ぼらマッチ!なごや」を開催しました!

3月2日（日）、市民活動推進センターが入居するナディアパークにて、「ボランティアをしたい人」と「ボランティアを必要としている団体」とのマッチングイベント「ぼらマッチ!なごや」を開催しました。



午前は、世代・分野別に5つの講座を開催。シニア向け、学生向け、ママ向け、国際ボランティア活動者向け、災害ボランティア活動者向けに行いました。講座の中では、ボランティアの体験談や企業による活動報告などがあり、みなさん熱心に耳を傾けていました。



午後は、いよいよボランティアマッチングイベント!20団体のNPOがブース出展しました。前半は、20団体全てのブースを回り、活動内容や募集しているボランティアについて話を聴きました。後半はフリータイムとしました。参加者は興味を持った団体のブースに行って、詳しく話を聴いたり疑問点を質問したりして、ボランティア活動への参加を具体的に考える時間になりました。

また、相談コーナーやボランティア体験コーナーも設置。どの活動に参加するか迷っている方の個別相談に応じたり、体験を通して、事故や災害に遭遇した際の対処法や、難聴者支援ボランティアについて学んでいただいたりしました。

この盛りだくさんな内容、当日は100名以上にご参加いただき、約30名の運営ボランティアに支えられ大盛況のうちに終了しました!これからも、みなさんのボランティアの「はじめの一歩」を応援していきます。

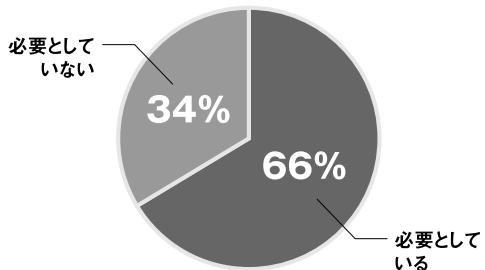
特 集

名古屋市のボランティア事情

名古屋市では、平成25年度、「ボランティア募集状況等調査事業」として、名古屋市内に活動拠点のある市民活動団体や福祉施設等に対して、ボランティアの募集状況に関するアンケート調査を実施しました。アンケートは郵送・FAX・Eメールにて4,017か所に送付し、882の団体・施設より回答が得られました。回答の分析結果及び各団体のボランティア募集情報は、「ボランティア募集状況等調査事業報告書」にまとめました。分析結果の一部をご紹介します。

●多くの団体・施設でボランティアを必要としている

回答をいただいた882の団体・施設のうち、「ボランティアを必要としている」と回答したところは、66%ありました。多くの団体・施設でボランティアを必要としていることが分かります。一方で「ボランティアを必要としていない」と回答したところにその理由を尋ねたところ、活動の担い手が充足していることや、ボランティアを必要としない組織運営を行っていることが分かりました。

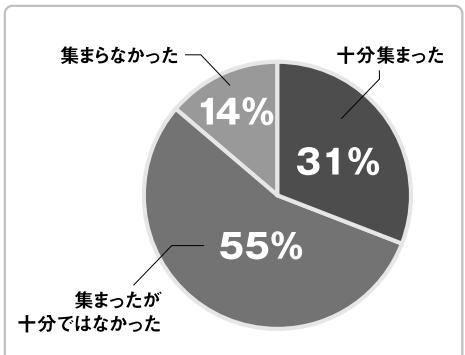


●ボランティアは十分集まっているの？

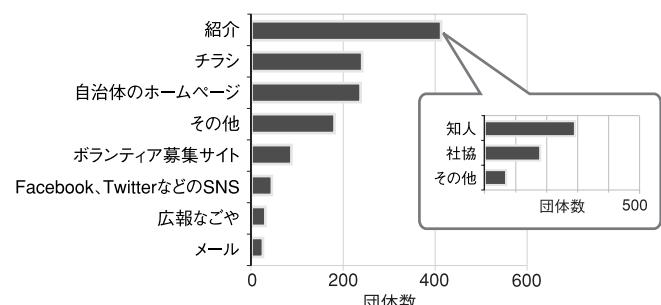
多くの団体・施設がボランティアを必要としている一方で、ボランティアを募集した結果「十分集まった」と回答したところは31%、「集まったが十分ではなかった」は55%、「集まらなかった」は14%となっており、7割近くの団体・施設でボランティアが不足していました。特に活動分野として多い「障害者福祉」や「高齢者福祉」といった福祉分野で集まりにくいという傾向もみられます。一方で、行政や財団・社団法人、社会福祉法人といった規模の大きな団体では集まりやすくなっています。

この原因のひとつに、団体・施設の情報発信力が弱いことが考えられます。ボランティアの募集方法として最も多かったのは「紹介」でした。しかし、これでは限られた人しか募集情報を得られません。今後、より多くの市民がボランティアとして活躍していくためには、広くボランティアを募集する必要があります。今回の調査結果では、行政や社会福祉協議会、NPOが運営するボランティア募集サイトを利用しているところは多くありませんでした。これらのサイトの認知度を上げ、利用者を増やしていくことも今後の課題のひとつと考えられます。

■募集結果



■募集方法



(特集続き)

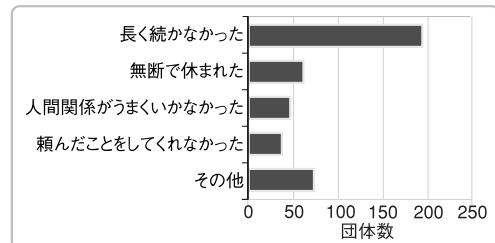
●ボランティアを受け入れてみて

ボランティアを受け入れてよかったこととしては、「人手不足を補ってくれた」が416件、「仲間が増えてうれしかった」が272件、「新しいことができるようになった」が140件となっています。特に規模が小さい団体では「仲間が増えてうれしかった」が多くなっており、ボランティアを受け入れる意味が単に労力としてだけではないことがうかがえます。

一方でボランティアを受け入れて困ったこととして、「長く続かなかった」が最も多くあり、次に「無断で休まれた」、「人間関係がうまくいかなかった」、「頼んだことをしてくれなかつた」となっています。

これはボランティアの受け入れ体制に課題があると考えられ、ボランティアを受け入れる担当者を置くことや、ボランティアと接するためのマネジメント能力を身につける必要があると思われます。ただし、規模が小さい団体ではボランティアマネジメントを行うスタッフを十分に配置できない状況もあります。

■受け入れて困ったこと



●ボランティアの受け入れを促進していくために

ボランティアを募集するうえで課題となっていることは、「ボランティアをもっとたくさん集めたい」、「どうしたら長く続けてもらえるか知りたい」という点です。そのためには、積極的な情報発信やボランティアのマネジメントが重要になってきますが、特に規模の小さな団体ほど課題が大きく、対応が難しい現状もあります。市民活動推進センターでは、ボランティアの募集情報の発信やボランティアのマネジメントを学ぶ講座等を通してサポートしていきますので、ボランティアの募集や受け入れについて悩んでいる団体・施設さんは、ぜひ、お気軽にご相談ください。



3月の設立認証NPO法人

3月に名古屋市が設立の認証をしたNPO法人を紹介します。

名称(五十音順)	目的
大高福祉支援センター [緑区]	高齢者や身障者等の身体的不自由な人の生活支援に関する事業を行い福祉の向上に寄与し、自然災害や火災等の防災・減災、又犯罪や交通災害等の防止・抑止に関する安全活動支援事業を行い地域の安全保持に寄与する
言語研究アソシエーション [東区]	広く市民に対して、言語表現にかかる学術研究と技術開発との成果を公開する事業を行い、優れた言語表現を有する社会の実現に寄与するとともに多言語多文化の相互理解を促進する
国境地域研究センター [中区]	国境地域研究に関連する学術調査・研究、普及・啓蒙及び研究奨励・表彰等の事業を通じて、国境学及びこれに関連のある諸科学の進歩及び普及をはかる
ゴルフブリッジ [緑区]	老若男女関わりなく、生涯楽しめるゴルフの普及推進を、ゴルフに関わる人々の協力と参画を得て図り、もって少子高齢化社会を迎える現代での充実した生活や余暇のあり方を提案し、心身の健康増進に寄与する
障がい者支援センター金山 [中区]	障がいをもつ人達が地域社会を担う一員として活動することにより、各々が日常の生活習慣を確立し、健康福祉の向上と幸せな安心して暮らせる社会の実現に寄与する
地域福祉・医療マッサージ協会 [西区]	視覚障害者、高齢者、在住外国人世帯の生活・自立支援、在住外国人の就職・起業活動支援、社会交流促進等地域活動支援、民間会社、NPO法人との協働事業を企画実施を通じて健全な地域社会の形成発展に寄与する
ピープル・オブ・オール [中区]	在日留学生・就労者雇用機会の拡充と相互理解及び生活支援を図る事、東南アジア諸国に進出する中小企業の現地での健全な発展を支援し、日本と東南アジア諸国との国際協力の推進や友好親善に貢献する
薬草園を育てる薬剤師とその仲間たち [北区]	広く一般市民を対象として、薬草・薬木の活用に関する事業を行い、もって薬・食に係る問題の改善や解決を図り、自然との共生意識の向上と心とからだの健康づくりに寄与する



名古屋市市民活動推進センター主催講座・イベントのご案内



ボランティア入門講座 ~誰もが誰かの力になれる~

名古屋市と社会福祉協議会の共催でボランティア入門講座を開催します!「ボランティアをしたいけど、何をしたらいいの?」「自分にできるボランティアって何だろう?」「地域でできるボランティアって何だろう?」という方にオススメの講座です。

ボランティア活動について基礎から知りたい方を対象に、ボランティアの定義や活動の事例をわかりやすく紹介します。地域福祉ボランティアについては社協職員が紹介するほか、ボランティア実践者もお招きし、具体例をご紹介いただきます。講座後、個別にボランティア相談ができます。

日時・場所

■6/ 7(土) 13:30~16:00

瑞穂区在宅サービスセンター ボランティアルーム
(瑞穂区佐渡町3-18)

■6/21(土) 13:30~16:00

名古屋市総合社会福祉会館 多目的活動室
(北区清水4-17-1 北区役所6階)

■7/ 5(土) 13:30~16:00

熱田区在宅サービスセンター 研修室
(熱田区神宮3-1-15 热田区役所等複合施設6階)

■7/19(土) 13:30~16:00

名東区在宅サービスセンター 研修室
(名東区上社1-802 上社ターミナルビル2階)

内 容

- 市民活動推進センター、社会福祉協議会について
- ボランティアとは?
- NPOとボランティア
- ボランティアにはどんな活動があるの?
- ボランティアの始め方と探し方
- 地域福祉ボランティアについて
- ボランティア保険について
- ボランティア実践者による報告



※都合により、内容を一部変更する場合があります。
※4日程とも、同じ内容です。ご都合のよろしい日程をお選びください。

- 講 師: 市民活動推進センター職員、社会福祉協議会職員
- ゲ スト: ボランティア活動実践者
- 定 員: 各回30名(先着順・5/11(日)受付開始)
- 参加費: 500円



講座受講のお申込みは、電話・FAX・メールにて受け付けます。
講座をお申込みの際は、講座名・日時・氏名・住所・電話番号・
応募動機をお知らせください。詳しくは、当センターのホームページ
「なごや★ぼらんぽナビ」をご覧ください。

ぼらんぽナビ

検索

【問合せ・申込先】

名古屋市市民活動推進センター

TEL: 052-228-8039 FAX: 052-228-8073

E-mail: npo@shiminkeizai.city.nagoya.lg.jp

URL: <http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/>

スタッフの つぶやき

スタッフ: 藤岡(典)

日々暖かくなってくる5月、これから社員総会の時期を迎える法人も多いですよね。事業と平行して総会の準備は大変だと思いますが、前年度をふり返り、今年度のことを決める大事な時期。社員の方々とお会いして意見交換できる機会ですし、大事にしたいですね。自分も日々の仕事をふり返り、改善する機会を持つとうと思います!

